

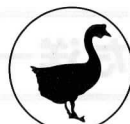
流山市議会議員

# もりた 洋一

議会レポート No.14

会期：平成 22 年 9 月 2 日 - 10 月 4 日

E-mail: moritayoichi2007@yahoo.co.jp



YOICHI MORITA

発行

森田事務所

TEL 04-7189-8277

FAX 04-7189-8278

## 私の 3 大スローガン

### ①「私は貰っていません」

- (1) 議員報酬の 20% を、将来発展途上国支援など国際貢献に拠出するため、別口座にプールしています。
- (2) 個人に支給される政務調査費は一切受け取らず、議員活動の費用は全て自己負担で行っています。

### ②「もっと改革を」

### ③「クリーンで元気な流山の創造」

## 審議事項：主に平成 21 年度流山市歳入歳出決算の審査が行なわれました。

【一般会計の合計】歳入：424 億円 歳出：414 億円

市税	242 億円	総務費	64 億円
地方消費税交付金	11 億円	衛生費	51 億円
国庫支出金	77 億円	民生費	123 億円
県支出金	19 億円	商工費	3 億円
繰入金	14 億円	土木費	55 億円
市債	30 億円	消防費	20 億円
その他	31 億円	教育費	50 億円
		公債費	41 億円
		その他	6 億円

### 【特別会計】

介護保険	67 億円	66 億円
後期高齢者医療	12 億円	12 億円
国民健康保険	136 億円	135 億円
西平井・鱈ヶ崎 区画整理	15 億円	15 億円
公共下水道	49 億円	48 億円

### 【一般会計と特別会計の合計】

歳入：704 億円 歳出：690 億円

【水道事業】歳入：35 億円 歳出：32 億円

### どんな決算の内容であったか？

- ・法人税が対前年度約 22% 落ち込んでおり、景気低迷の影響であり企業誘致と市内産業の育成が急務である。
- ・財政調整積立基金 4 億円の取り崩しが行なわれ、資金繰りが厳しい状況であった。
- ・住民誘致による人口増で、個人の市民税は前年より 0.2% (1700 万円) 増えている。
- ・水道事業会計では黒字決算であるものの、企業債残高が 113 億円あり自己資本比率の充実が課題である。
- ・一般会計では市債発行よりも返済が上回っており、特別会計を含めても、市債発行額は返済を下回っている。公共下水道事業は新市街地整備もあり、市債発行が返済を上回っている。

### ご相談の対応例



- ・信号機近くに溝があり危ない。→ 道路を補修して対応。(流山)
  - ・通学路のどぶ板を修繕してほしい。→ 修繕対応。(名都借)
  - ・自宅前の私道の補修が必要である。→ 私道整備要綱を適用。(鱈ヶ崎)
- ～身近なご相談、お待ちしております～

### 市政報告より

- ・ 8 月 1 日に流山 2 丁目に見世蔵がオープンした。

